

2018年8月
(No.41)

あこう社協だより



(特集) 福祉の心を育む

- ～一人ひとりの個性を知り、優しい地域づくりを～… 2P
- 三世代交流事業助成先決定 …… 6P
- 赤穂御崎の海で縁つむぎパーティー
地域福祉セミナー開催について …… 7P
- 日常生活自立支援事業をご存じですか? …… 8P
- Let'sボランティア …… 9P
- まち発見!あこう福祉ニュース …… 10P
- 知っ得あんしん みんなの介護保険
防災士資格取得の助成について …… 11P
- 「平成30年7月豪雨災害」義援金募集
災害支援ボランティアin倉敷 …… 12P

7月15日(日)、つばき公園にて駅北自治会主催の三世代交流カレーづくりが実施され、約90名が参加しました。グラウンドゴルフや輪投げを楽しんだ後、みんなで作ったカレーを食べながら交流しました。

イチからカレー作りに参加した、射延直澄さんと吉松智樹くん(ともに小6)は、「野菜を切ったり準備は大変だったけど、長寿会(老人会)の人とも仲良くなれて良かったです」と話していました。



特集

福祉の心を育む

～一人ひとりの個性を知り、優しい地域づくりを～

「福祉教育」とは、相手のことをよく知り、自分のことも知るといふ「人がともに生きる」上での支えあいの心を学ぶことを言います。

誰もが住み慣れたまちで、安心して暮らせる地域づくりを行うためには、「福祉教育」への理解が必要となります。

社協では、「福祉教育」に関するさまざまな活動を行っています。今回は、その活動の一つである「キャップハンディ学習」について紹介します。

キャップハンディ学習とは？

「キャップハンディ」とは、「ハンディキャップ」（不利な条件）の後を入れ替えてつくられた言葉で、「立場を入れ替えて考えよう」という意味が込められています。

実際にハンディキャップを体験することで、「自分が相手の立場だったら？」と考える機会が生まれます。

また、手話や点字など、さまざまなコミュニケーション手段があることを学び、一人ひとりの個性を知ること、差別や偏見のない社会を目指します。

キャップハンディ学習 メニュー

☆盲導犬学習☆

盲導犬と直接ふれあい
盲導犬について知る

目の見えない人を案内する盲導犬は、すごい仕事をしているなと思いました。お仕事中は盲導犬をさわらないとか、目を見つめないことに気をつけようと思います。
(1年生 児童)



☆車いす体験学習☆

車いすの操作方法を学び
乗る側と押す側両方の立場を体験する

車いす急に押されるとびっくりしました。少しの段差でも、車いすを使っている人にとっては大変なことを知りました。
(6年生 児童)

☆手話学習☆

手話や、耳の聞こえない方との
コミュニケーションを学ぶ

手話以外にも、耳の聞こえない人と話をする方法があるなんてびっくりしました。
手話歌を教えてもらったり、いっぱい手話でお話できて楽しかったです。（2年生 児童）



☆アイマスク体験学習☆

目の見えない方とサポートする方
両方の立場を体験する

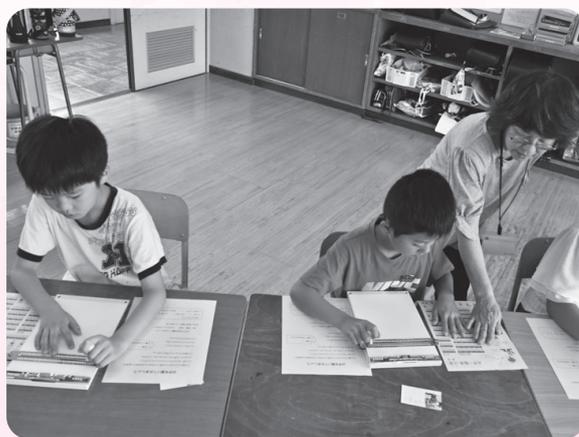


アイマスク体験では、目の前が真っ暗ですごく恐かったです。
目の見えない方の暮らしや接し方についても教えてもらい、自分にできることはお手伝いしたいと思いました。（3年生 児童）

☆点字学習☆

点字学習を通して
目の見えない方への理解を深める

目の見えない人にとって、点字は便利だと分かりました。
点字では、「こんにちは」を「こんにちわ」と書くことを知り、それが印象に残りました。（4年生 児童）



☆高齢者疑似体験学習☆

手足の重りなどを装着し
高齢になった時の変化を疑似的に体験する



高齢者の不便さが分かり、いつもこんな思いをして過ごしているのかなと思いました。
まちで会ったら、荷物を持ったり、場所を教えてあげたりしたいです。（5年生 児童）

想いを伝える 講師たち☆

キャップハンディ学習では、障がいのある方が、自身の生活について話してくれたり、直接点字や手話を教えてくれます。障がいのある方との関わりを通して、一人ひとりの「個性」を認めあい、助け・助けられる社会のあり方を考えます。



車いす学習講師
枝川 哲也さん(南野中) 写真右



アイマスク学習講師
三宅 秀和さん(御崎) 写真左
矢野 隆さん(さつき町) 写真右
※ガイドヘルパー



盲導犬学習講師
清水 幸代さん(上仮屋南)



点字は、目の見えない人が読み書きの時に使う文字です。手で触って分かるように、ボコッと盛り上がっているのが特徴です。

学習では、点字について学んだ後、自分の名前を点字で打ち、それを私が触って読み上げます。上手く点字を打てた時のうれしそうな笑い声につられて、私も笑顔になります。この学習を通して、障がいの有無に関わらず、困った人を見かけたら、ふれあい・声掛けができる人になってほしいと思います。



点字学習講師 赤穂点灯会
目木 伸幸さん(尾崎)

耳の聞こえない方とのコミュニケーションは、手話に加えて、筆談や口話(こうわ)、身振り(ジェスチャー)などがあることを伝えていきます。私自身、生まれつきの難聴があるので、特に手話ができません。でも、「相手に何かを伝えたい」という気持ちを持つて話をすれば、人と人の心はつながると考えています。この学習を通して、いろいろな工夫をしながら生活している方がいることを知っていただき、多くの方と交流してほしいと思います。



手話学習講師
霜田 直宏さん(板屋町)

学習をサポート！ ボランティア紹介☆

キャップハンディ学習では、お手伝いをしてくださるボランティアの方々があります♪

ボランティアの協力をもって、この学習は成り立っています。インタビューにご協力いただいた方の他にも、多数のボランティアが活躍中です。

昨年度行った学校で、障がいを持つ児童がいました。その子を、先生だけでなく周りの児童も自分から率先してサポートしているところを見て、「キャップハンディ学習をする醍醐味ってこれなんだな」と実感させられました。

この活動で私にできることは多くありません。でも、子どもたちが安全に楽しく体験をするために、私は参加しています。赤穂というまちが、障がいのある方に優しく、思いやりの心が広がっていくように、これからもこの活動を通して、見守っていきます。



淵本 兼義さん(新田) 写真左

田村 久美子さん(坂越) 写真中央



活動では、子どもたちがけがをせずに安全に学習できるよう、そっと見守ることに徹しています。

この活動を通して、講師として来てくださっている障がいのある方が、どのような生活をしているのかを知り、自分の世界が広がりました。子どもたちも、いつも真剣に学習に参加しており、当事者の生の声が伝わっているのではないかと思います。

この学習が、単なる体験で終わってしまうのではなく、たくさんの方の気付きが生まれる学習になるといいです。

キャップハンディ学習は、小・中・高等学校のみではなく、自治会や企業・グループなど行うことができます。



関西電力労働組合赤穂火力支部
高齢者疑似体験



赤穂市役所 アイマスク体験

社協では、学校や地域の特性に合わせた活動を、あなたの住む地域でも進めていきます。キャップハンディ学習を希望される方は、お気軽に相談してください。

【問合せ先】
赤穂市社会福祉協議会
☎42-1397 FAX45-2444

平成30年度 三世代交流事業の助成先が決定しました!!

広報やホームページ等を通じて募集したところ、9団体の応募があり、5月8日(火)、7月4日(水)に審査会を開催し審査した結果、下記のとおり助成が決定しました。

交流内容は、あこう社協だよりで随時紹介していきます。



団体名	交流内容	実施(予定)日	助成決定額
木下町自治会	三世代交流もちつき大会	4月30日(月)	10,000円
西部地区いきいき百歳体操部	三世代交流スポーツイベントとピザづくり	5月27日(日)	30,000円
東之町自治会	ゲームと食事で楽しもう	6月10日(日)	10,000円
駅北自治会	三世代交流カレーづくり	7月15日(日)	30,000円
坂越を元気にする会	グラウンドゴルフやゲームで交流	7月27日(金)	30,000円
西有年自治会	三世代交流事業	7月29日(日)	20,000円
天神山自治会	三世代ふれあい祭り	8月18日(土)	30,000円
小島自治会	夏休み納涼まつり	8月19日(日)	30,000円
西町自治会	三世代交流ミニ運動会	11月25日(日)	30,000円

三世代交流事業とは？

市内に活動の基盤を有する5人以上で構成する団体などが、三世代交流を推進する目的で、自主・自発的に新たな行事を行う際に3万円を上限として、助成金を交付します。(交付決定には審査あり)

※平成30年度の募集は締め切りしました。

グラウンドゴルフやゲームで交流 ～坂越を元気にする会～



7月27日(金)、上高谷集会所にて実施され、約40名が参加しました。グラウンドゴルフや魚つり、ボール的あてなどのゲームで点数を競い合ったり、ビンゴゲームで交流を深めました。ビンゴゲームで、参加者に向けて大きな声で番号を読み上げていた中谷結くん(小2)は、「ゲームの得点で750点とれて、うれしかったです」と笑顔で話していました。

赤穂御崎の海で 縁つむぎパーティー



赤穂御崎の海を舞台に、美味しい食事や雲火焼小物作りを楽しみながら、婚活しませんか？パーティーの始めには、講師による『恋愛力UPセミナー』もあるので、初めての方でも安心してご参加ください♪

- 日 時 9月29日(土)
午前10時～午後4時
- 場 所 桃井ミュージアム(赤穂市御崎634番地)
- 対 象 男性:30歳以上の西播磨に在住する未婚の方
女性:30歳以上の未婚の方
※赤穂市在住・在勤者を優先します。
(学生は除く)
- 定 員 男女各16名
(応募多数の場合、抽選になります)
- 参加費 男女とも2,000円
- 申込締切 8月31日(金)
- 主催・申込先 社協 ☎42-1397

地域福祉セミナー

子ども食堂(居場所)を考える



第1部 基調講演

『「なんとかする」 子どもの貧困』



講師：社会活動家／法政大学教授 湯浅 誠 氏

日 時 9月22日(土)
午後1時30分～4時(1時受付開始)

会 場 総合福祉会館 3階集会室

参加費 無料

第2部 シンポジウム

『子ども食堂の現状と課題』

実践報告者：岩崎由美子氏(あこう子ども食堂)
氏部あかね氏(普門寺こども食堂)
一般財団法人あかしこども財団

コーディネーター：湯浅 誠 氏

申込締切 9月14日(金)

申込・問合せ ☎42-1397または総合福祉会館へ
ご来館のうえ、申し込み
※事前の申し込みが必要です。

同時開催

～眠っている食品 お持ちください～ 『フードバンクあこう』によるフードドライブ

フードドライブとは、賞味期限は切れていないが、食べられずに保管されたままになっている「もったいない食品」を持ち寄り、フードバンクに寄付するチャリティ活動です。

寄付された食品は、市内の子ども食堂や福祉施設など、必要とされている方へ届けます。

少量でも構いませんので、よろしく願いいたします。

(受け取れないもの)
・賞味期限を過ぎているもの
・袋や箱が開けられているもの



日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業)をご存じですか?

障がいや高齢などの理由で判断能力が十分でない方が地域で安心して生活できるように、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理、書類預かりなどをお手伝いします。

お金のやりくりが
苦手…



対象者

- 在宅で生活されている判断能力に不安のある高齢者や障がい者(知的障がい、精神障がい)
※要介護認定や障害者手帳の有無は問いません
- このサービスの利用を希望している方
(ご本人自身の希望がある方)

相談例

- 福祉サービスを利用したいけど、利用方法が分からない
- 公共料金などの支払いに自信がない
- 通帳や年金証書などをなくしてしまわないか心配
- 郵便物の内容が分からなくて不安

この事業でお手伝いできること

- 福祉サービスの利用に関する相談や助言
- 金融機関でのお金の出し入れや公共料金、福祉サービス利用料の支払いなど
- 紛失の恐れがある通帳や印鑑、公的書類などの預かり
- 郵便物の確認と、手続きが必要な場合のお手伝い



利用者インタビュー

この事業を利用して5年ほどたちます。以前は、お金があればあるだけ使ってしまう、生活費が足りなくなって困ることがありました。

今は、毎週社協の担当者と話をしながら、お金の使い道を相談しています。まだお金のやりくりには課題はありますが、少しずつ貯金ができるようになり、うれしく思っています。

最初はこの事業を利用することに不安がありましたが、お金のことでだけでなく、仕事のことや日々の生活上の相談もできるので助かっています。



40代男性
知的障がい・精神障がい

担当職員が、利用を考えている方の自宅を訪問し、不安なことや困っていることをお聞きし、相談しながら支援計画をつくります。その計画に納得していただければ契約を行います。

※相談・支援計画の作成までは無料ですが、サービス契約後は原則として
利用料(1時間500円)が発生します。

問合せ 社協 ☎42-1397

Let's ボランティア

第9号
2018年8月

(お問い合わせ)
赤穂市ボランティアセンター
〒678-0232
赤穂市中広267(総合福祉会館内)
TEL:0791-42-1397
FAX:0791-45-2444
http://ako-shakyo.jp
E-mail:ako-vc@ako-shakyo.jp

ボランティアグループ紹介

赤穂森の倶楽部

平成9年4月に発足した「赤穂森の倶楽部」は、平成8年に兵庫県森林ボランティア養成講座の修了者と、ひょうご森の倶楽部の有志が集まり誕生したグループです。会員は、23名(内男性10名)です。

9月から5月までは西有年の山に入り、ヒノキの間伐や枝打ちを行い、森林を保全しています。切った木は部持ち帰り、チェーンソーや電動カッターなどで加工し、やすりで磨き、イスや机をつくつたりしています。また、10月からは、竹灯りづくりにも取りかかります。



一緒に活動しませんか?
☆会員募集中☆



その他の活動として、御崎の山で、桜のつる伐りやゴミ拾いなども行っています。

代表の岩本好司さん(上飯屋南)は、「それぞれができることをする」をモットーに活動してきました。今後も仲間と楽しみながら活動していきたいです」と話していました。岩本さんは、福島県で開催された「第69回全国植樹祭」(6月10日(日))において、長年にわたる国土緑化運動の活動に対して感謝状が贈られました。

活動日 毎月第2土曜日

第4土曜日(9月~5月)

時間 午前9時~午後1時ごろ

場所 西有年の山市内作業所

初級点字講座



- 日時 9月7日(金)~10月5日(金)
毎週金曜日 全5回
午前10時~正午
- 対象 市民10名
- 場所 総合福祉会館 2階技能習得室(2)ほか
- 内容 目の不自由な方のために文字を点字に変換する点訳を学ぶ
- 講師 点訳ボランティアグループ「赤穂点灯会」
- 参加費 無料(※テキスト代580円は実費)
- 申込 ☎42-1397または総合福祉会館へご来館のうえ、お申込み
- 締切 8月24日(金)

レクリエーション ボランティア養成講座



- 日時 9月10日(月)・12日(水)
午前10時~正午
- 対象 市民25名
- 場所 総合福祉会館3階集會室
- 内容 リトミックでレクリエーション
- 講師 ルーチェ音楽療法&リトミック
代表 井垣 美奈氏
- 参加費 無料
- 申込 ☎42-1397または総合福祉会館へご来館のうえ、お申込み
- 締切 9月3日(月)

リトミックとは、音楽のリズムに合わせて身体を動かすことで、想像力や表現力を養うことです。



一人ひとりが輝いて生きるために

7月14日(土)、21日(土)、28日(土)の3日間、第34回市民福祉講座を開催し、延べ516人が参加しました。受講者は熱心に各講師の話に耳を傾け、時には涙する場面もありました。質疑応答でもたくさんの意見が出て、これからの福祉について考える機会になりました。



みんなの公園を華やかに

7月15日(日)、元沖公園(御崎第1公園)において、住民による花植えが行われました。

パートナーサービス「おてつだい元禄」が準備したマリーゴールドなどの花を、参加者約20名で手分けして植えました。公園入口や遊歩道が花で彩られ、来入る人の目を楽しませます。



誰かのために自分のためになる

7月23日・30日の2日間、「ゼロから始める地域活動講座」を高雄公民館で開催し、20名の申し込みがありました。今回は高雄地区に住んでおられる方を対象に開催し、この講座終了後に希望者が集まり、自分たちでできることを考える場を定期的につくっていきます。

まち発見! あこう福祉ニュース



普段は録音声、本日は生音声!

7月6日(金)、視覚障がい者と朗読ボランティアグループ「来夢」の交流会が行われ、42名が参加しました。CDに声を吹き込み、情報を「伝える側」とその情報を「聞く側」の双方の立場から、日頃の感想や声量についての要望などの意見交換をしました。また、手足の体操やクイズ、早口ことばなどのゲームも楽しみました。



おたくのサロン、どんなことやってるの?

7月13日(金)、「地域の居場所づくり サロン講座」と「ふれあい・いきいきサロン実践者交流会」を開催しました。これからサロンを立ち上げようと考えている方や活動に興味のある方、現在サロンを運営している方、計53名がテーブルを囲み、普段の内容や悩みなど、サロン運営の“あるある話”で盛り上がりました。

し 知っ得あんしん

みんなの介護保険

【在宅サービスについて②】

在宅サービスには…

自宅に来てもらう訪問サービスや、通いで受ける通所サービス、短期間の宿泊サービスなどがあります。

サービスは組み合わせて利用することができますので、心身の状況や介護する人の状況を考えて利用しましょう。

●訪問サービス

訪問介護、訪問入浴介護
訪問看護、訪問リハビリテーション
居宅管理療養指導

●短期間の宿泊サービス

短期入所生活介護(ショートステイ)
短期入所療養介護(ショートステイ)

●通いで受けるサービス

通所介護(デイサービス)
通所リハビリテーション(デイケア)

心配ごと相談所のご案内

(8月22日～9月12日まで)

【一般相談】 8月22日(水) 8月29日(水)
9月5日(水) 9月12日(水)

【カウンセラーによるこころの相談】(要予約)
8月22日(水) 9月5日(水)

※お盆のため、8月15日(水)はお休みです

※時間はいずれも午後1時～5時までです

※相談は無料です

〈問合せ〉社協 ☎42-1397

賛助会費 ありがとうございます

(敬称略)

【個人】有吉 一美 榎 敏

【法人】(有)寺田薬局 (有)つづれや ㈱神戸新聞赤穂専売所
赤穂化成(株) 渡辺内科小児科医院 赤井歯科医院
シオヤ赤井歯科医院 きむクリニック 錦メンテナンス㈱
木南歯科医院 兵庫信用金庫赤穂支店 赤穂精華園
(有)寒川商店 匿名 3件

福祉の拠点をみんなで支えてください。

(法人会費:5,000円、個人会費:2,000円、一般会費:500円)

賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆様のあたたかい援助が必要です。ご協力をお願いいたします。

防災士資格取得の助成について

各地で突発的に起こる自然災害による被害の軽減・啓発や、地域の防災リーダーとして活動できる防災士の養成を目的とした「平成30年度ひょうご防災リーダー講座」が計12日間、兵庫県広域防災センター(三木市)で行われます。社協では、防災士資格取得にかかる経費の一部を助成しています。(上限1.1万円)

講座については、兵庫県広域防災センター
(☎0794-87-2920)

助成については、8月末までに
社協(☎42-1397)まで問合せください。

あなたのやさしさを善意の窓口へ——

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました
預託状況(7月1日～7月31日受付分)



●委任預託

(敬称略)

住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
元 沖 町	円応教 朝霧教会	95,000	バザー収益金
	匿 名	10,000	車椅子借用御礼
本水尾町	匿 名	5,000	福祉のために
新 田	匿 名	5,000	車椅子借用御礼
南 宮 町	匿 名	50,000	福祉のために
有年横尾	山下 宏明	10,000	車椅子借用御礼

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎



◎先日、会議のため市役所に行き、エレベーターを待っていました。エレベーターに乗ろうとすると、男性職員と一緒に乗り込んできて「何階ですか」と聞かれ、「6階です」と答えました。エレベーターが6階まで直通で行き、その職員が「どうぞ」と言ってくれて私の後と一緒に降りてきました。そしてその後職員は、用事のある階まで階段を駆け下りていきました。このような出来事は初めてで、その職員の後姿に見惚れてしまいました。

(感激おばさん)

『ちよつと いひ話』募集

(応募方法)氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかでご応募ください。2000字程度にまとめてください。

※送付先は、下記をご覧ください。

「平成30年7月豪雨災害」義援金募集

平成30年7月の豪雨により、各地で人的被害をはじめ家屋の倒壊等の甚大な被害が生じました。中央共同募金会では、被災された方々を支援することを目的に、義援金の募集を行っています。

※詳細につきましては、中央共同募金会のホームページをご覧ください。また、県を指定して募金される場合は、各府県共同募金会のホームページをご覧ください。

(支部受付)

○兵庫県共同募金会赤穂市支部窓口(社協内)において受付

※赤穂市支部では受領書を発行し、正式な領収書は、後日中央共同募金会から送付されます。また、福祉会館ロビーに募金箱を設置しています。

災害支援ボランティアin倉敷



平成30年7月豪雨の発生により各地で甚大な被害が発生しました。7月22日(日)赤穂市社協と相生市社協が合同でボランティアを募集し、31名がバスで倉敷市真備町へ支援活動に参加しました。5グループに分かれ、被災者宅へ訪問し、必要なものと不要なものとの分別、家財道具や畳などの運び出し、壁の撤去、泥のかきだし作業などを行いました。



災害支援ボランティアとして活動された松本ゆかりさん(中山)は「平成16年の水害で自宅が被災した時に、友達が手伝いにきてくれ、助けてもらったことがありました。何か自分にできることがあるなら」と参加した理由を話してくれました。

■ 編集後記 ■

夏本番を迎えています。皆さま体調など崩されていませんか?電車&自転車通勤の私は涼しい顔をしたふりをして、常にポケットにアイスノンを忍ばせて過ごしています。そんな中、今回のあこう社協だよりの特集で、小学校でのキャップハンディ学習の様子を写真に撮らせて頂きました。暑い中でも元気一杯で、熱心に学習に取り組む子どもたちの姿に、私にもこんな頃があったんだなあと思わず懐かしく思いました。(ひ)



ご意見・問合せは

ホームページもぜひご覧ください!

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会 〒678-0232 赤穂市中広267番地
電話 0791-42-1397 / FAX 0791-45-2444
E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp

赤穂市社協

検索